

ポイント

- 12年ぶりに組合員の増勢
- 当初予算よりも赤字幅を大幅に縮小
- 高齢拠出金が急増

2 回国保組合会



仲間の窮状に寄り添い

理事長  
武山 辰雄



コロナ禍で職人にとって仕事がいらい状況が続いています。また生活にも大きく影響を及ぼし、私たちはどうしたらよいか悩みながら生活をしているのが現状です。

九州地方・西日本の豪雨災害では多くの方が亡くなっています。埼玉でも昨年、台風19号の被害もあり、この被災による国保料減免措置を行いました。現在は新型コロナウイルスの

コロナ禍で職人にとって仕事がいらい状況が続いています。また生活にも大きく影響を及ぼし、私たちはどうしたらよいか悩みながら生活をしているのが現状です。

九州地方・西日本の豪雨災害では多くの方が亡くなっています。埼玉でも昨年、台風19号の被害もあり、この被災による国保料減免措置を行いました。現在は新型コロナウイルスの

新型コロナウイルス感染症への課題に取り組み 2019年度決算 第102回組合会

第102回組合会 2019年度決算を承認

第102回組合会が7月26日(日)保健センターげんき館で開催されました。しかし新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、簡素な組合会とし、組合会議員は書面での参加となりました。

当日は理事長、組合会議長、議事録署名人など26人が参加し、組合会議員から届けられた表決書などが確認され、19年度の事業報告と歳入歳出決算が承認されました。

1 組合会の経過

理事長挨拶のあと、鯉淵議事運営委員長から議事日程案が報告され、続いて柴資格審査委員長から新議員の選出状況及び組合会参加者の状況が報告されました。根岸選挙管理委員長からは組合会議員から届けられた表決書に基づき、第27期の議長・副議長が報告され、新たに森泉議長と小林副議長が選出されました。

議長・副議長の進行のもと、組合会議員から書面で寄せられた質問等に対し、段事務理事から説明が行われたのち、議案採択、理事の選挙結果報告、各種表彰の報告が行われました。最後に、段事務理事よりまとめの発言があり、提案されたすべての議題が全会一致(賛成多数)で承認されました。

2 事業運営の概要

2019年度は、単年度でみると13億3594万円の単年度赤字となりましたが、当初予算よりも大幅に赤字を縮小することができました。これはハガキ要請行動などの取り組みの結果、前年度水準の補助額が確保されたことが大きな要因です。

各支部の協力を得ながら取り組んだ加入資格確認作業は、2019年度は健保適用除外組合員を対象に実施しました。

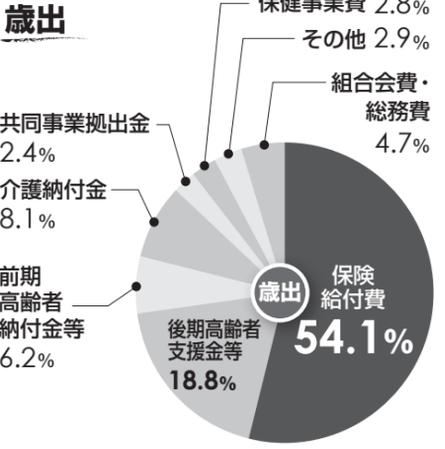
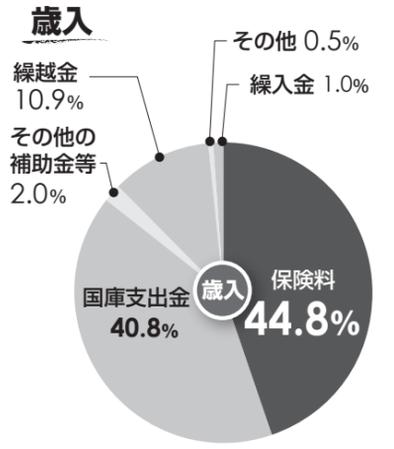
3 決算の概要

2019年度は、加入促進キャンペーンでの各支部の奮闘により、組合員数は419人の増加となりました。一方、2016年度以降下がっていた一人当たりの医療費も4年ぶりに前年度から19%伸びました。

これらの結果、2019年度の歳入では当初予算と比べ、保険料が4億564万円、国庫支出金も8466万円増え、単年度で合計4億7534万円の歳入増となりました。歳出では、保険給付費が2億4096万円増えたものの、保健事業費は2億5876万円、総務費も2億2738万円減り、単年度で合計9億6084万円の歳出減となりました。その結果、当初27億7212万円を見込んでいた単年度赤字は13億3594万円に留まりました。

- ① 組合員の加入数は5886人、脱退数は5467人となり、結果、差し引き419人の増加となりました。組合員数の増加は2007年度以来12年ぶり、脱退者数は過去30年で最少となりました。
- ② 一人1ヵ月当たりの医療費は1万5657円となり、前年度比1.9%の増加となりました。
- ③ 高齢拠出金は前年度より7億538万円増え、なかでも「前期高齢者納付金」が前年度の11億6847万円から17億8903万円に急増しました。前期高齢者比率の低い保険者が高い保険者を支援する仕組みであることから、平均年齢の低下が反映したものです。
- ④ 付加給付制度は、一部負担払戻金は3億3908万円、傷病手当金は3億1062万円を給付しました。
- ⑤ 高額療養費13億8229万円を給付しました。
- ⑥ 出産手当金は1489万円、新しい制度の育児支援金は80万円を支給しました。
- ⑦ アススト、じん肺対策として、専門医による胸部レントゲン及びCT画像の再読影を4万4239人分実施し、そのうち有所見者は3687人で、125人が要受診と判定されました。レセプトからも101人を抽出し、うち76人が要受診と判定されました。労災認定された医療費は11件・6063万円分が返還されました。
- ⑧ 特定健診は59.4%で、県内の69国保のなかでは最高の受診率でした。
- ⑨ 肺ドック補助は392人、脳ドック補助は550人が利用しました。新設の前立腺がん検診補助は173人に支給しました。
- ⑩ 指定宿泊施設利用補助は1万6872人、デイサービス・リハビリ利用補助は2万3670人が利用しました。

2019年度決算の歳入・歳出内訳



歳入総額 310億4509万円

①保険料	139億2321万円
②国庫支出金	126億7116万円
③その他の補助金等	6億1076万円
④繰越金	33億8183万円
⑤その他の歳入	1億5813万円
⑥繰入金	3億円

歳出総額 290億7358万円

①保険給付費(医療費・給付金)	157億4578万円
②後期高齢者支援金等	54億6622万円
③前期高齢者納付金等	17億8903万円
④介護納付金	23億6101万円
⑤その他の歳出	37億1154万円

## 各種表彰

第102回国保組合会において下記の表彰が行なわれました。

### 1 特定健診受診率目標達成

表彰基準 当該年度の事業計画で掲げた特定健診受診率目標を達成した支部(受診率目標70%以上達成)

支部 特定健診受診率

八潮 75.1% 春日部 73.3% 狭山 72.0%

### 2 国保加入促進キャンペーン

表彰基準 2019年度年間の実増

支部 実増

越谷 121人	新座 39人	三郷 21人
八潮 93人	川越 32人	入間 18人
川口 82人	久喜幸手 32人	狭山 18人
行田羽生 56人	宮代 29人	中部 15人
所沢 43人	春日部 25人	草加 14人
さいたま北 40人	吉川松伏 22人	秩父 2人

### 3 組合会議員

表彰基準 組合会議員で2期以上在任し、出席率が90%以上のもの

佐々木光男(川口) 池内茂樹(ふじみ野)

### 4 職員

表彰基準 ①勤続20年以上のもの ②勤続10年以上のもの

福田治子① 荒田敦子① 阿曾尚子① 井澤由里① 関雅美① 徳永裕子②

## 第27期 理事・監事・議員

27期の役員体制と新議員が決まりました。

**理事長:**武山 辰雄(岩槻蓮田) / **副理事長:**飯塚 功(八潮)、木村 宣明(入間)、栗木 誠(越谷)、島野 義人(中部)、竹嶋 順二(入間) / **専務理事:**段 和志(草加) / **常務理事:**淡野 一彦(狭山) / **法令遵守担当理事:**野澤 角栄(川越) / **理事:**芦田 淳・石川 浩二(さいたま南)、伊藤修(ふじみ野)、今井 智子(深谷寄居)、岩間 靖友(飯能日高)、上田 博美(吉川松伏)、大越 義浩(川越)、小峰 大介(三郷)、笠間 孝之(春日部)、菊田 洋一(所沢)、鯉淵 太(川越)、児玉 晋(上尾伊奈)、齊藤 顕(坂戸)、佐藤 崇(越谷)、柴 誠(上尾伊奈)、澁木 翔太・杉本 憲昭(坂戸)、鈴木 大介(川口)、田村 正仁(本庄)、戸田 武治(宮代)、根岸 克弘(川越)、平賀 直・福重 晴義(中部)、宮澤 恵一郎(草加) / **監事:**男女嶋 聡(草加)、加藤 隆博(川越)、星野 伸一(上尾伊奈) / **議長:**森泉 慎二(川口) / **副議長:**小林 康裕(さいたま南) / **議員:**新國 孝久・青木 文紀(草加)、須田 眞悟・小川 和彦(さいたま北)、水野 貴幸(さいたま南)、山下 清光(川口)、高橋 孝雄・野村 眞吾(朝志和)、河又 誠・西川 久治(新座)、馮 亮・女ヶ沢勇司(川越)、千葉 昌利(入間)、谷合 正幸・山上 力夫(所沢)、澁谷 勝男・須田 武士(越谷)、都築 靖夫(東松山)、増田 整・湯澤 伸幸(ふじみ野)、佐向 勇(中部)、風間 秀雄・片山 千城(蕨戸田)、岩出 栄・東 克男(春日部)、田口 豊作(深谷寄居)、佐々木 折夫(坂戸)、黒澤 岩男・美口 秀人(上尾伊奈)、須田 努(本庄)、田辺 安幸・仲又 公範(三郷)、坂本 悟郎(行田羽生)、山崎 一(宮代)、大和田 誠次・吉岡 勝(岩槻蓮田)、駒形 日登志・(久喜幸手)、齋藤 勉(熊谷)、鈴木 猛・駒井 信太郎(八潮)、原 雅美(比企西部)、山中 廣市(加須)、丸山 一男(飯能日高)、田中 啓三・柳澤 雅一(吉川松伏)、田島 英明(秩父)

## 新型コロナウイルス感染症の影響による保険料減免の申請期間の延長について

新型コロナウイルスの影響により「主たる生計維持者が死亡した」「重篤な傷病を負った」「収入が30%以上減少した」という組合員は申請していただくことで埼玉土建の健康保険料が減免されます。

当初、申請期間を令和2年7月1日～令和2年8月31日としていましたが下記の通り、申請期間が延長されることとなりました。

### 申請期間の延長 令和2年7月1日～令和2年12月15日まで

詳細については右記へご連絡ください 電話 048-836-6158 (8月末まで) 受付時間 平日9時30分～16時30分 (9月1日から)048-864-4381

ホームページにも関連情報を掲載しています。HP:<http://www.sai-doken-kokuho.jp/> 埼玉土建国保 検索

## 新型コロナウイルス感染症の影響による保険料減免の収入の見込みを計算する算定対象月の変更

令和2年の収入見込みを計算する際、申請月直前の3ヵ月の収入を計算対象期間としていましたが、「4月～申請月の前月まで」の間で「連続した3ヵ月」を計算対象期間とします。

## 新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金について

新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または発熱等の症状があり感染が疑われた場合に、「新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金」を支給します。(濃厚接触者であっても、症状のない方は対象ではありません。事業主の要請により休業した場合も対象ではありません。)



### 支給期間は?

令和2年1月1日～令和2年9月30日の間で療養のために仕事に行くことができない期間

### 申請書はどうやって取寄せるの?

●申請書はホームページからダウンロードしてください。(ダウンロード出来ない方は、支部にご相談ください。)

### いま埼玉土建国保にある傷病手当金と合わせて申請できる?

●できません。(併給はできません)

新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金で支給となった場合、既存の傷病手当金の持ち日数にはカウントしません。

### 家族は対象になるの?

●給与の支払いを受けている場合は対象です。



7月9日に全組合員宛てに「お知らせハガキ」を発送しています。ホームページも併せてご確認ください。

## 「外国人技能実習生」の保険料についてのお知らせ

「外国人技能実習生」の土建国保への加入者は、年々増加しています。見習いとしての就業実態で働いていることを考慮して2020年9月分から「保険料区分」は「第6種」(月額9,000円)となります。

ただし40歳以上65歳未満の方は、介護保険料(男性・月額2,300円、女性・月額2,200円)が加算されます。

お問い合わせ先は 所属されている埼玉土建の支部事務所 又は 土建国保「資格課」048-864-4381

埼玉土建国民健康保険のホームページでもお知らせしています。

## 掲示板

### 医療費が高額になる場合

「限度額適用・標準負担額減額認定申請書」を申請してください

「限度額適用認定証」と保険証を病院の窓口で提示すると窓口負担が少なくなります。

※世帯の所得によって窓口負担額が異なります。

70歳以上の方で所得区分が「一般」「現役並みⅢ」の方は高齢受給者証と保険証の提示で窓口負担が少なくなります。申請は不要です。

お問い合わせは 給付課 048-839-0071

### 「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を9月末にお送りします

ジェネリック医薬品に切り替えた場合に、薬代が300円以上の減額が見込まれる人を対象にお送りします。

※このお知らせは、切り替えを強要するものではありません。

お問い合わせは 給付課 048-839-0071

### 人間ドック新規契約医療機関 さいたま中央クリニック

住所 さいたま市中央区上落合8-3-32 島忠ホームズさいたま中央店2階

電話 048-858-0003 契約内容 人間ドック、肺ドック

### 人間ドック契約内容変更医療機関 蓮田病院

住所 蓮田市根金1662-1 電話 048-766-8155

変更後の契約内容 人間ドック、脳ドック、肺ドック

ホームページで保険料の試算ができます

埼玉土建国保組合のホームページで「保険料シミュレーション」機能を追加しました。パソコン・スマートフォンで計算できます。【埼玉土建HPアドレス(<http://www.sai-doken-kokuho.jp/>)】

